



シニア個人投資家の株式投資 に関する意識および利用実態

～ アンケート調査から～

株式会社ピー・アンド・イー・ディレクションズ

2010年4月

Strictly Confidential

シニア層における株式投資の実態 エグゼクティブサマリ

どれくらいの人が
株式投資を
行っているのか？

- 継続して取引を行っているアクティブ投資家は20%、保有しているが日常的に売買が無い投資家が27%
- 株式投資の経験も関心もない層は24%存在

いつから株式投資
をはじめたか？

- オイルショック後、バブル前期など、景気上昇局面ではじめた人が多い
- 投資する人の半分は30～40歳代で株式投資を開始した、投資歴20年以上のベテランである

株式投資を
はじめたきっかけ

- 女性は「友人・親戚など、人からのすすめ」によっではじめた人がおよそ半数
- 男性は「勤務先や知人の会社への興味」からはじめた人が22%とトップ

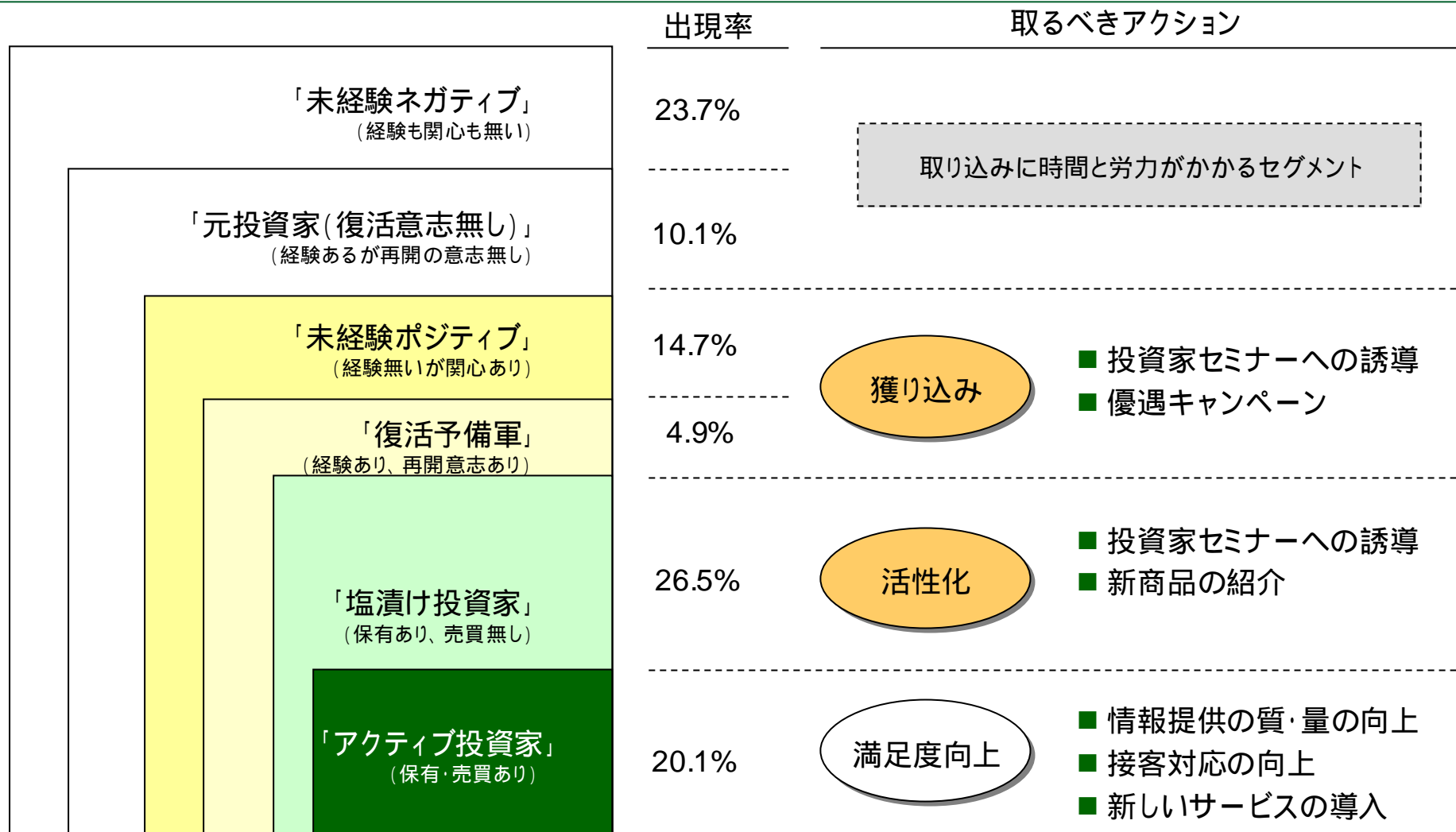
どこで売買・
情報収集している？

- 70%の人は店舗経由(来訪/電話)で取引を行う、ネット証券利用者は2割程度
- 情報収集は「一般新聞」、「証券会社レポート」で行う人が多い
- 投資家セミナーへの関心度は男性の方が高くなっている

投資成績・
運用方針は？

- 男女とも、半数以上は「トータルの損益がマイナス」だと回答
- 今後投資金額を減らすと答えている人はおよそ25%であり、女性に多い
- 特に60代男性は「多少のリスクを負ってでも利回りを追求する傾向にある人」が他の世代に比べると多くなっている

投資家獲得の狙い目： ターゲットは「未経験ポジティブ」以上のセグメント

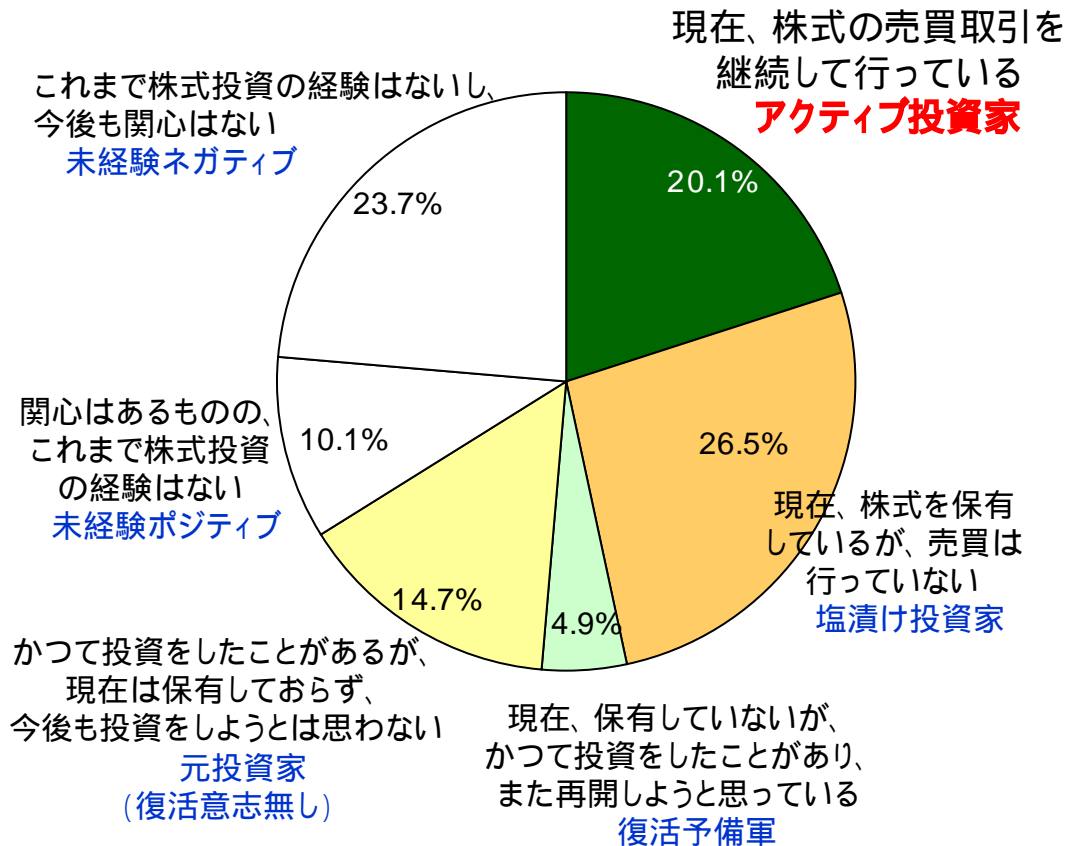


手を打てば活性化する可能性がある層が4割以上存在
(未経験ポジティブ～塩漬け)

株式投資の経験

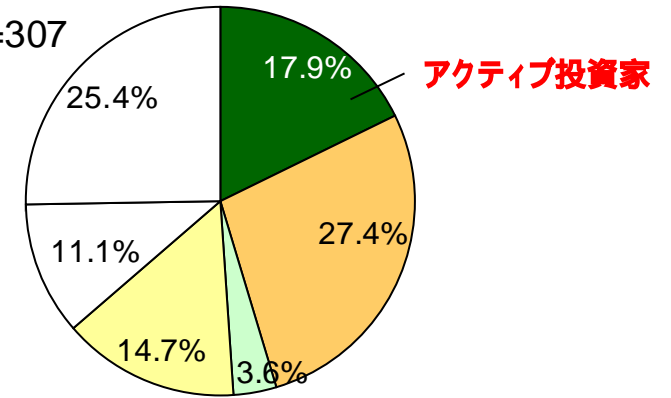
株式投資の経験について(全体)

N=389

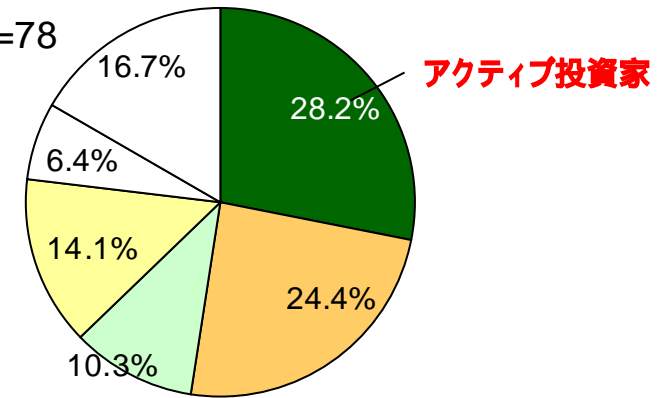


株式投資の経験について(男女別)

女性
N=307



男性
N=78

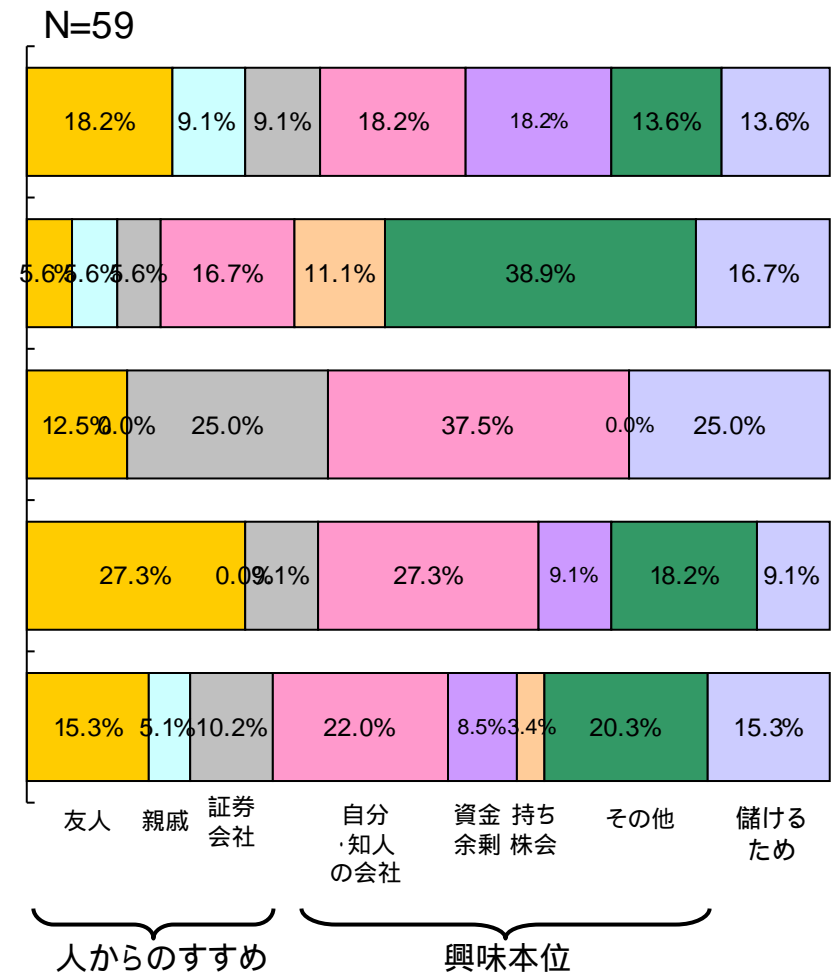
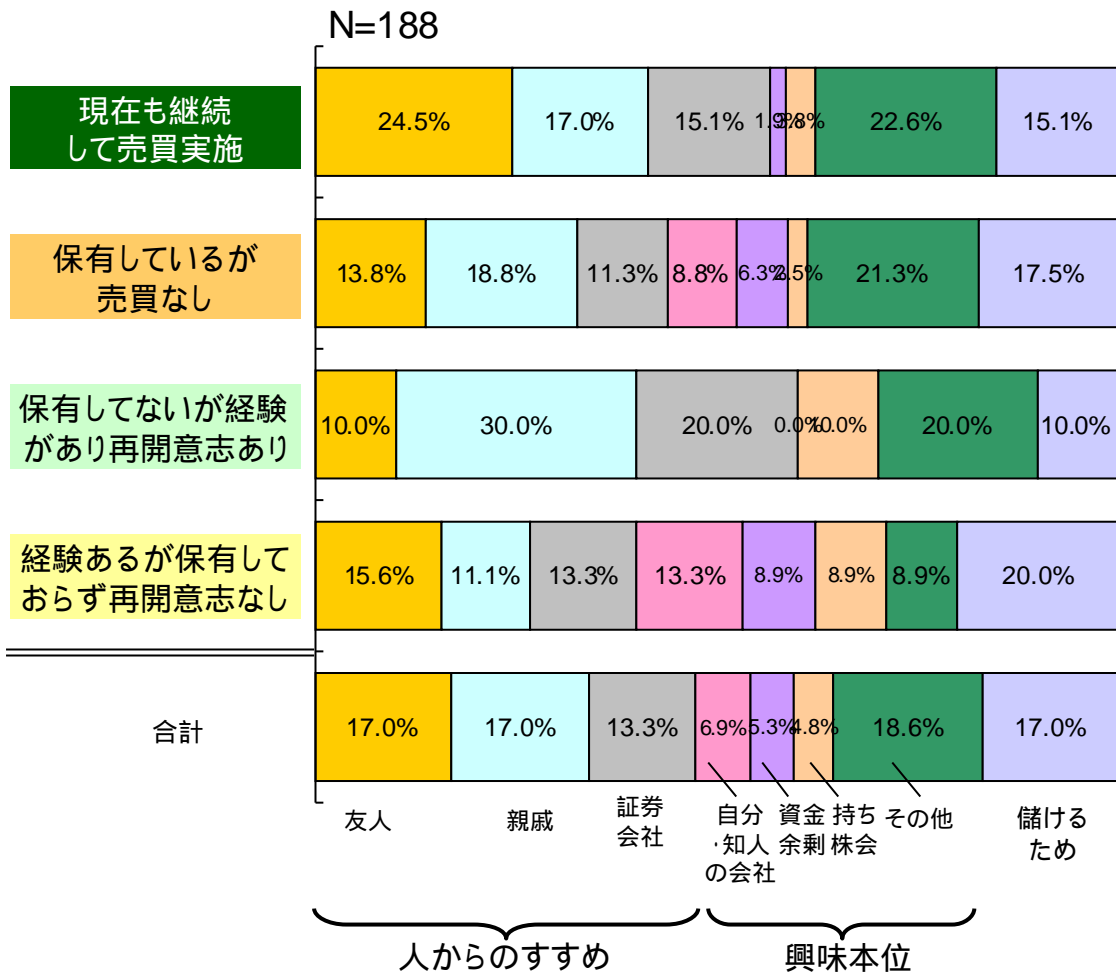


50代以上の約70%が株式投資の経験があり、
男性の方がアクティブユーザー比率が高い

株式投資をはじめたきっかけ

株式投資をはじめたきっかけについて(女性)

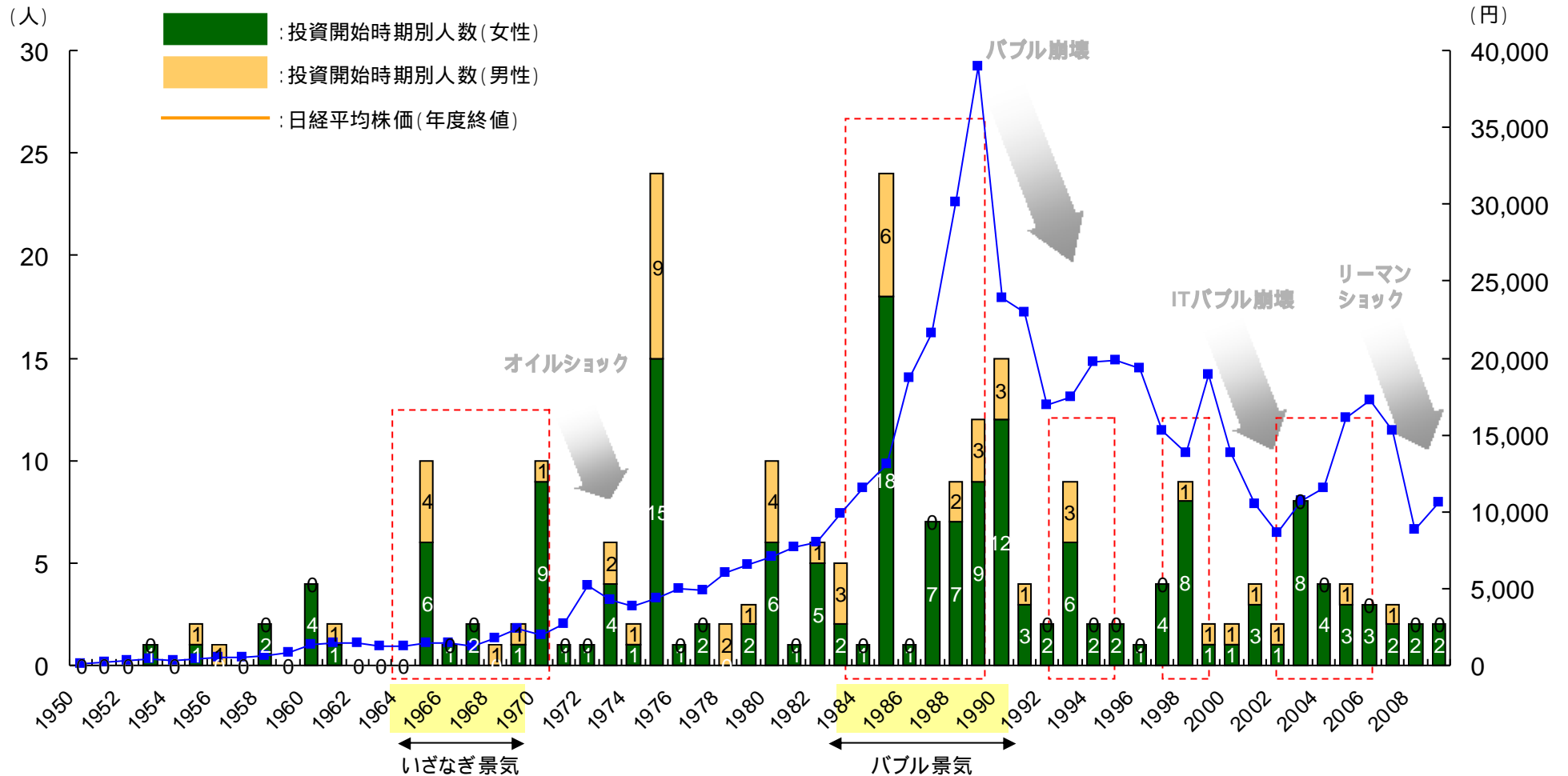
株式投資をはじめたきっかけについて(男性)



女性は“友人・親戚など身近な人からのすすめ”、
男性は”身近な人の会社に関心”をきっかけとした人が多い

投資開始時期とその背景

株式投資開始時期と日経平均株価(年度終値)の推移



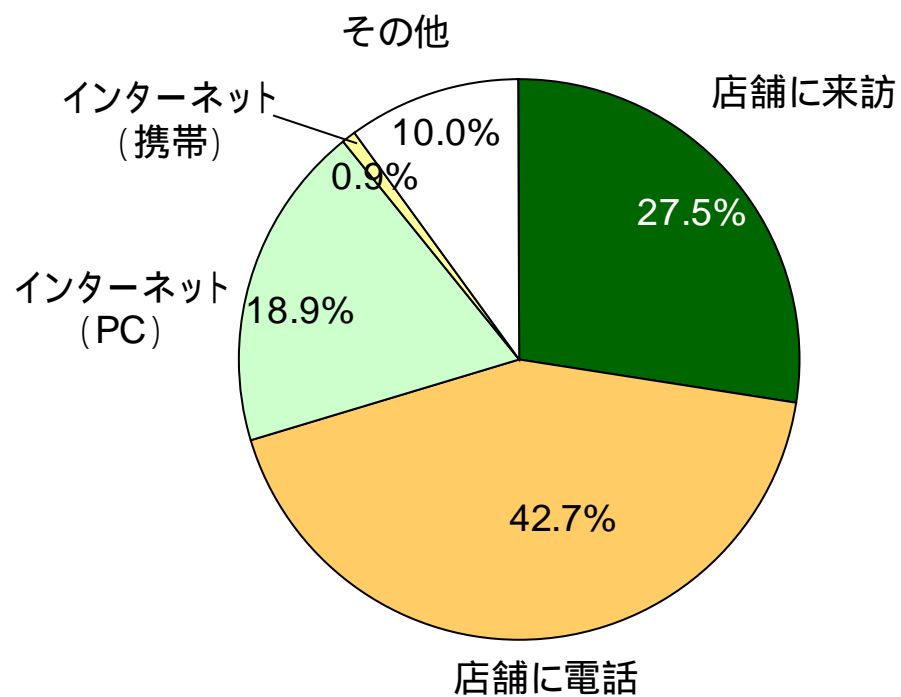
男女ともに、景気回復と連動して投資をはじめるとの傾向にある

主に行っている株式取引の方法

主に行っている株式取引の方法(女性)

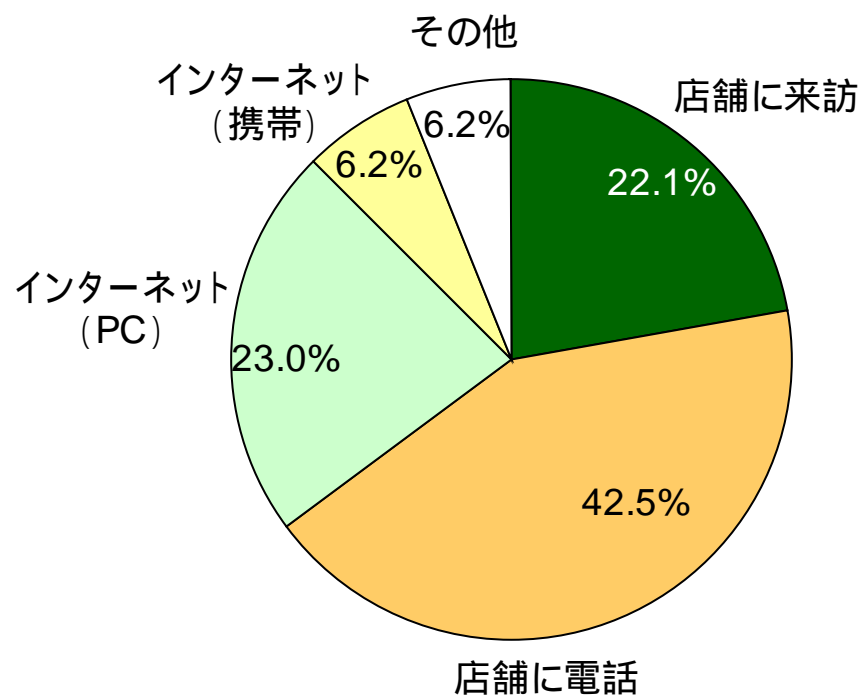
N = 116人

その他の内容



主に行っている株式取引の方法(男性)

N = 38人

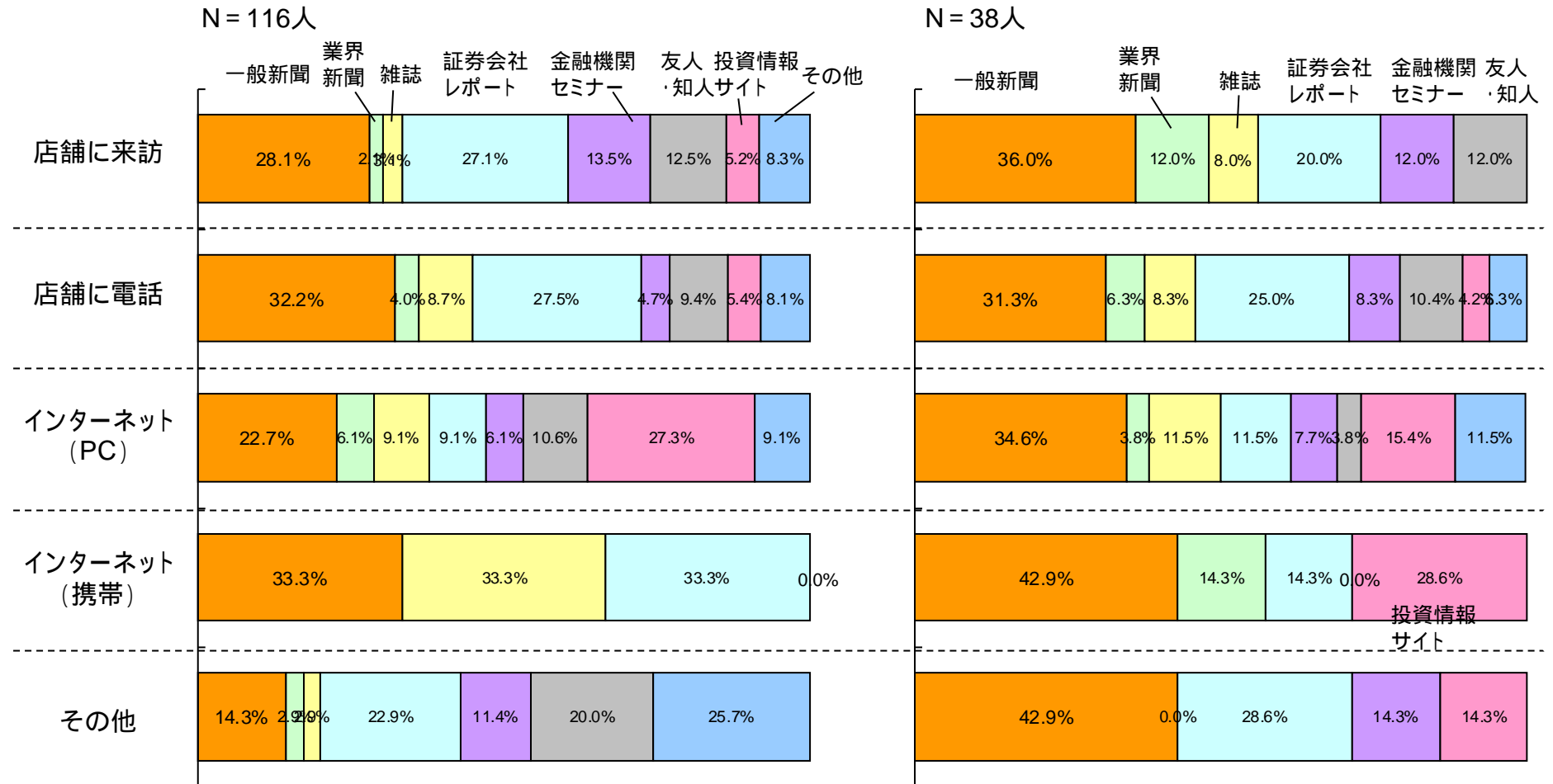


男女ともにおよそ70%の人は店舗を経由して取引を行う

株式取引の方法とその情報源

株式取引方法別 株式投資情報の主な入手元(女性)

株式取引方法別 株式投資情報の主な入手元(男性)

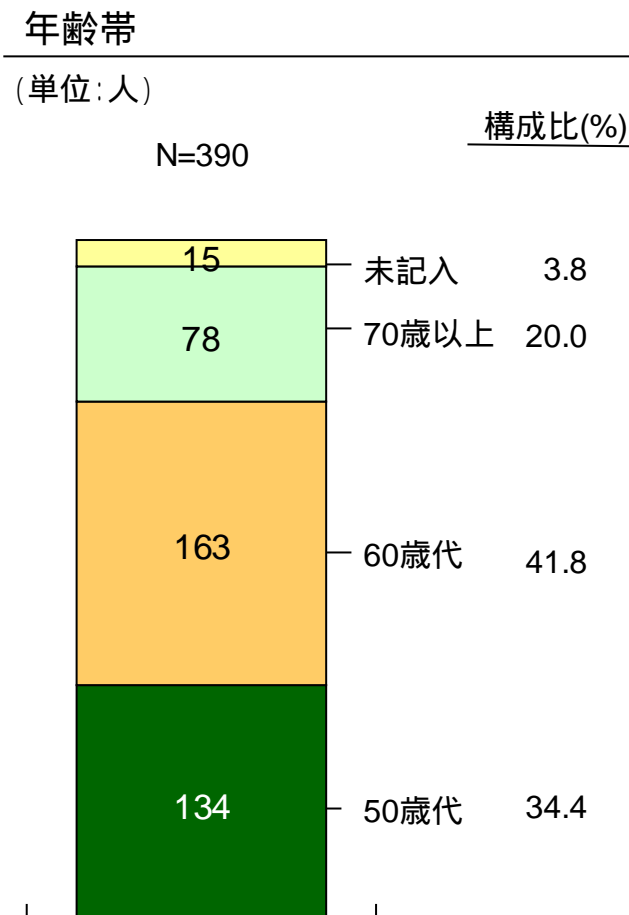
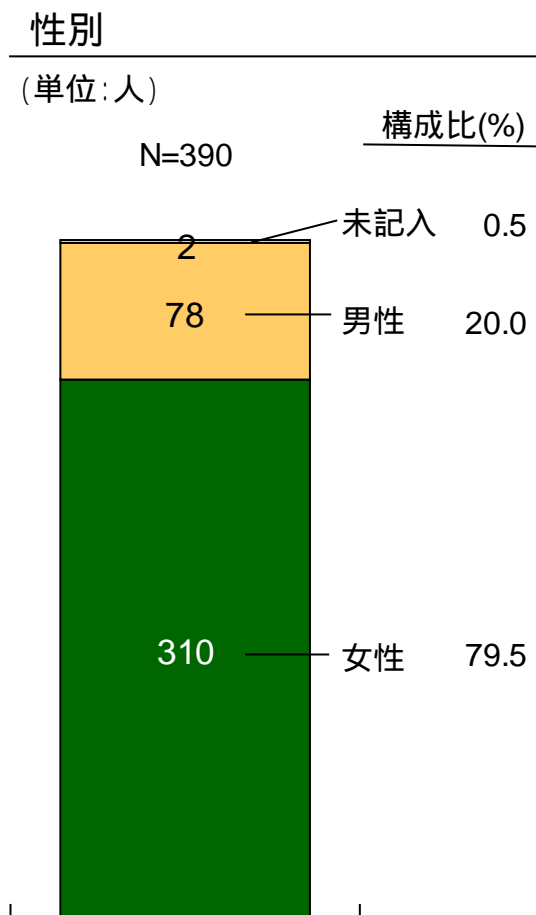


男女ともに、“一般新聞”、“証券会社レポート”からの情報をもとに株式投資を行っている

本調査の概要

調査テーマ	■ 50歳代以上の男女を対象に株式投資に関する意識および利用実態に関する調査
調査方法	■ 質問票によるアンケート調査
調査期間	■ 2010年1月20日 ~ 2010年1月29日
調査票送付先	■ 首都圏在住、50歳以上の男性および女性 ■ 送付対象者数 1,550名
回答数	■ 回答者数 390名 ■ 回収率 25.1%

今回のアンケートの回答者属性



本調査は50代以上 (N=390) のアンケート結果の分析